

豊田民報

日本共産党豊田市委員会
◆豊田市日之出町一・六・六
Tel: 三四・四七二
毎週一回発行

12月市議会

日本共産党市議団 根本みはる市議の質問

豊田市議会12月定例会が12月2日に開会。会期は12月21日までの20日間です。日本共産党の根本みはる市議は一般質問で市民の声をもとに市政に提起します。質問の概要をお伝えします。(ひまわりネットワークの中継、ラジオなどでも視聴できます。)

12月5日(月) 午前11時5分頃

(時間が前後することもあります)

根本みはる市議

午前の2人目



市駅バスターミナル 廃止計画の見直し

令和3年度市民意識調査では「にぎわいや魅力がない」割合が高く、また、力を入れてほしい街づくりの取組のうち、「利用しやすい公共交通が整っている」取り組みへの期待度は一番高くなっている。

都心環境計画における豊田市駅東口駅前広場の整備計画の検討、駅東口バスターミナルの廃止と西口バスターミナルへの集約について、バス利用者や周辺交通への影響の調査として、2度にわたる実証実験・アンケートが行われた

結果

①公共交通施策と市民意識調査の反映

②公共交通施策と実証実験およびアンケート結果の反映

(2)第4期中心市街地活性化基本計画と調査結果

①中心市街地活性化基本計画素案への市民意識調査の結果の反映

②中心市街地活性化基本計画への実証実験・アンケートの反映

(3)市駅東口バスターミナル廃止計画の見直し

①市駅東口バスターミナルの廃止計画の影響

②市駅東口バスターミナルの廃止計画の見直し

18歳までの医療費 無料化

(1)子ども医療制度と本市の子ども医療費助成

①県の子ども医療費助成
②本市の子ども医療費助成の考え方と助成による効果

(2)18歳までの医療費無料化の考え

①18歳まで通院も含めて医療費を無料化した場合の医療費助成の対象人数と金額
②18歳まで通院も含めた医療費無料化の考え

すべての子どもに教育機会の確保を

「義務教育の段階における普通教育に相当する教育の機会の確保に関する法律」(教育機会確保法)が施行され、国及び地方公共団体が講じ、又は講ずるよう努めるべき不登校児童生徒等に対する教育機会の確保等に関する施策、学校以外の場における学習活動、相談体制など規定している。

(1)不登校児童生徒の状況と相談への国・県の支援

①不登校児童生徒の人数の変化と特徴
②小中学校におけるスクールカウンセラーの相談(件数・体制)
③相談支援体制における今後の方向性
④相談に応じる体制への国・県の支援

(2)教育機会の確保の状況と今後の方向性

①多様な教育機会の確保の場の利用状況
②今後の方向性

12月議会でも提出される議案は「豊田市立保育所条例の一部を改正する条例」等の28議案です。

12月2日	(金)	本会議・開会	13日	(火)	環境福祉委員会・分科会
5日	(月)	一般質問	14日	(水)	教育社会委員会・分科会
6日	(火)	一般質問	15日	(木)	地域生活委員会・分科会
7日	(水)	一般質問	16日	(金)	企画総務委員会・分科会
8日	(木)	休会	19日	(月)	休会
9日	(金)	議案質疑	20日	(火)	予算決算委員会(意見・採決)
12日	(月)	産業建設委員会・分科会	21日	(水)	討論・採決・閉会

12月市議会日程

要求を実現する市民運動 幅広い市民との協力で

住みよいい豊田を創る会が総会

11月26日、市内で住みよいい豊田を創る会の記念講演会・第5回総会が開催されました。

記念講演では、トヨタ自動車社員の過労・パワハラによる自死事件において、梅村浩司弁護士から、12年もの歳月をかけて闘った、パワハラによる自死であると認める労災認定訴訟と、トヨタ自動車に対する損害賠償訴訟の末、和解成立の経緯

が詳細に説明されました。(書籍「過労死 過重労働・ハラスメントによる人間破壊」に掲載)

和解に際し、豊田章男社長が遺族に謝罪。社員の業務管理・健康管理に全力を尽くし、社内におけるパワハラを防止し、二度と同様な事態を起こさない努力を約束しました。また、被災者が死亡している

労災認定申請事案については、生前に従事していた業務内容の事実関係を明らかにするよう努め、労働基準監督署の調査に協力する合意書の締



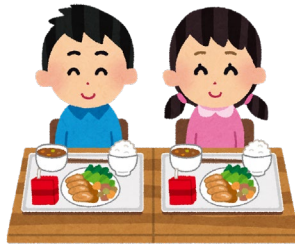
中日新聞 2/1 朝刊の1面に掲載された

結に至りました。

総会では、活動の報告・今後の計画、会計、役員選出が行われました。田中共同代表から、コロナ禍のもとで感染対策をおこない、それぞれの市民運動が活発に取り組みられたこと、来年4月におこなわれる市議選にむけては、請願署名や要求実現運動に意欲的に取り組むこと、予算に対する重点要望書について、市との話し合いを行うことなどが報告されました。

「学校給食費の無料化を」

署名行動をおこないます



12月3日(土)

13:30~14:30

豊田市駅東口デッキ

(駅前ロータリーのある側)

主催：豊田市の教育環境を考える会

【主旨】長引く不況に加え、新型コロナ、物価高騰のもと市民の暮らしはますます厳しさを増しています。憲法26条は「義務教育はこれを無償とする」と定めています。しかし、現在無償化されているのは授業料と教科書代だけで、他に教材費、学用品、制服、体操服、修学旅行積立金等が必要です。とりわけ重い負担が学校給食費です。

2021年度1年間に豊田市の保護者が負担した給食費は小学校47,500円、中学校51,800円に上ります。さらに複数の子どもが小中学校に在学する家庭では負担が大きくなります。豊田市の予算1801億円(2022年度)岡崎市は1279億円、豊橋市は1303億円であり、豊かな財政力を活用し、子育て世帯を応援することが必要です。

3日行動

国会中に大臣がつぎつぎ辞任 岸田政権の支持率 急下降

12月3日(土)

13:00~13:30

市駅デッキ西 旧松坂屋前

主催：豊田革新懇

全県行動

さよなら原発集会

2011年3月11日から、11年9か月

福島は終わっていません

12月9日(金)

18:00 豊田市駅マクドナルド横に集合

主催 さよなら原発豊田市民行動連絡会